

九重の高原から

TAKE FREE

九重ふるさと自然学校通信

Vol. 37

2017. 春号

# さとぼる時間

九重のさとぼる【里の草原】で育まれてきた自然や文化、そしてそこに流れるようなのんびりとした時の流れを感じてほしいという願いを込めて、「さとぼる時間」と名付けました。

## 春は黒。

くじゅう・タデ原湿原

- くじゅうびと～九重の自然を見つめ続けて～
- 代表コラム「開校 10 周年の想い」
- 自然学校 News!! 『飯田がつむぐ食』 発行
- ボランティア STAFF & 自然・里山体験プログラム 参加者募集



# Tadewara-shitsugen

くじゅう・タデ原湿原

## 生きものたちの楽園



大分県九重町長者原にあるタデ原湿原は、約1万年前に起きた九重連山の火山活動によって原型が誕生しました。年間3,000ミリもの雨水を九重の山々が受け止め、川やその麓から湧き出る水が湿原を潤すとともに、里に暮らす人々が毎年野焼きによって手を入れてきたことで、湿原や草原環境が維持されてきました。

現在では、多種多様な植物や動物たちが集う、世界的に見ても貴重な場所に指定され、多くの人たちによって守られています。



サクラソウ



リュウキンカ



カッコウ



キツネ

生きものたちはつながっている。そして、私たちも。  
おいしい水、空気、土。自然から享受するたくさんの恵み。



### 現代の野焼きの意義

数十年前は、牛馬による農業が当たり前。そのため、野焼きをして草原(エサ)を確保し、放牧や採草をしていたのです。しかし、機械化により牛馬を飼う文化が衰退し、その結果、草原を必要としなくなりました。

現代の九重の野焼きは、これまで長い年月をかけてつくられた草原・湿原の生態系、すなわち景観や生きものを守ることを主として行われています。

昭和30年代のタデ原採草風景

写真提供：九重厚生ホテル



### タデ原 DATA

【呼び方】 たでわら

【語源】 その昔、飯田高原で栄華を極めた朝日長者が青タデ(正式にはヤナギタデ)という植物を好み、それがたくさん生えていたことから

【広さ】 38ha サッカーグラウンド約53面分

【指定】 2005年に坊ガツル湿原とともに、国際的に重要な湿地としてラムサール条約に登録

【生きもの数(周辺部含む)】

植物(種子・シダ植物) 567種、野鳥 112種  
哺乳類 13種、昆虫 82種 など

出典：大分県・九重町「くじゅう地域自然環境学術調査報告書(2002)」



長者原ビジターセンター  
STAFF 鳥越さんのオススメ

タデ原のツウな楽しみ方  
「夕方は癒しと発見の時間」



夕方の柔らかい陽ざしは、一日の疲れを癒してくれる心地よさ。木道のベンチで寝っ転がるのがツウ!

### ミズオトギリ(オトギリソウ科)

8月の月上旬、15時頃から日没までの数時間しか咲かない。花が小さいので要観察!



写真提供：長者原ビジターセンター

当校では、野焼き活動以外にもタデ原湿原の保護・保全活動に参加・協力しています。

#### 外来種駆除

在来の植物を守るため、地域の方々と特定外来生物オオハンゴンソウの駆除活動と効果的な駆除方法を検討・実施しています。また、野焼きによるオオハンゴンソウへの影響やススキなどの在来植物の植生回復を目指した実験も関係団体と展開中。

#### 環境教育

タデ原湿原を守るために九重町の小中学生で結成した「チームタデ原」の活動をサポートしています。キッズガイドや野焼き、哺乳類調査、ラムサール条約湿地交流会などの活動を通じて、自然環境の保全に関わる次世代のリーダーを地域で養成中!

#### モニタリングサイト 1000 里地調査

タデ原とその周辺の中・大型哺乳類調査を2008年から継続中。長期的にモニタリングすることで、哺乳類相を支えている広域的な自然環境の変化を把握します。近年、シカやイノシシが増えており、生態系への影響が懸念されます。



# くじゅうびと Vol.9



九重の自然を  
見つめ続けて

たけいし つよし  
武石 豪さん



九重ふるさと自然学校

# 開校10周年!!

**キ** ャップと首からぶら下げたカメラがトレードマークの武石さんは、飯田高原生まれの御年 86 歳。写真をライフワークとし、九重の里山風景や自然と人を中心に撮り続けている。

自然学校との縁は 10 年前。開校した時にさかのぼる。当時、九重の新参者だった当校は近寄りがたい印象だったそうだが、武石さんが所属していた老人クラブ「白鳥会」の皆さんから歩み寄ってくださったそう。それがきっかけで、本格的な炭窯による炭焼きやワラこづみ作りなど、飯田の伝統的な里山文化を教え込んでいただいた。「老人会で旅行中、炭焼きをしている自然学校から何度も電話が掛かってきて、今どんな風で今度はどうしたらいいとか何回もやり取りしたよ。」と武石さん。

「これまで撮った写真から、昔と今の自然がどのように変わったかを見ている。自然学校との付き合いが始まって、これまで慣れ親しんだ九重の自然を客観的に見る目ができてきた。ちまきをヨシで巻くのも昔は食べるためにしていたんだらうが、ヨシが

生える環境があったからそういう食文化が残ったのだろうし、草花への見方も変わった。特に草取りする時は、これは取っても大丈夫かと気に掛けるようになった (笑)。それと最近は自然の中で遊ぶ子どもたちの顔がとてもいい。どの子どものびのびしていて、自由だ。」武石さんの撮る写真の子どもは、実に生き生きとした表情!

「みんなに元気を与える存在であり、地域づくりに貢献してほしい。」九重で当校が果たすべき使命の一つがここにある。



掛干しの稲わら運び

写真提供：武石 豪氏



## 代表さとしちゃんのしみじみコラム 「開校 10 周年の想い」

大分県九重町飯田高原で産声をあげた、九重ふるさと自然学校も今年で 10 年。地域の皆さんから田んぼや炭焼き、伝統の食などについて教わり、そしてくじゅうの自然と向きあう後ろ姿から大切なことを学びました。九重の懐で育てていただいた私たち。スタッフはすべて他地域出身ですが、今ではここが第二のふるさとです。

「ふるさとの景色を守りたい、たくさんの人と分かち合いたい、そして未来へとつなげたい」。その思いと感謝の気持ちを胸に、11 年目が始まる今年、自然の中に子どもたちの歓声が響く場づくりや、親子で楽しむ自然体験、筑後川の上流と下流をつなぐ交流、そして生きもの豊かな環境づくりなどを計画しています。

いつかみなさんのふるさとも私たちの活動を届けられることを目指して、活動の幅や場所を広げて取り組む、九重ふるさと自然学校に今後もどうぞご期待ください!



伝統食・ちまきづくり



田んぼビオトープづくり



田んぼの生きものしらべ

## 飯田の食と暮らしを 1 冊に。



『飯田がつむぐ食』A4 判 24 ページ

開校してから 10 年間、当校スタッフが地域の方にお聞きした飯田高原の自然と人が育ててきた「食」や「伝統野菜」、「暮らし」について、この度冊子にまとめました。

飯田高原の人びとがつむいできた暮らしの中の文化を後世に繋ぎ、受け継いでいけるよう、これからも活動を続け、記録にも残していきます。

## ボランティア STAFF 募集!

九重ふるさと自然学校では、地域の野焼き活動や自然共生型田んぼづくり、田んぼの生きもの調査、草索性チョウの保全活動、九重自然教室のフィールド整備、体験プログラムの補助など、一緒に活動を推進していただけるボランティアの方を募集しています。

気軽に当校までご連絡ください!



ボランティアスタッフ  
甲斐 英男さん

多彩なボランティアプログラムから選んで参加してます。自然保護・保全活動に長く関わることで結果が得られると、充実感があります。人との交流も楽しみです～





ドンコ

# 自然里山 体験プログラム参加者募集!



ヒメゲンゴロウ

## バードウォッチング

**春** 5/6 (土) 9:30 ~ 12:00  
タデ原 湿原で美声を響かせる愛らしい鳥たちに会いに行こう



キビタキ

**夏** 7/1 (土) 9:30 ~ 12:00  
男池 子育て中の鳥たちの暮らしをのぞいてみよう!  
カッコウなどの夏鳥も勢揃い!



定員 各 10 名  
各回 大人 500 円  
子ども (小・中学生) 300 円

※「夏」は男池園地利用のため、別途、清掃協力金(100円/人)が必要となります。双眼鏡貸出します!お気軽に♪

## 田んぼの生きものしらべ

**春** 5/13 (土) 13:30 ~ 16:30  
田植え前!カエル(卵やおタマジャクシ)に注目!  
**夏** 8/12 (土) 13:30 ~ 16:30  
生きものの活動が活発な夏は水生昆虫(ミズカマキリなど)に注目!

定員 各 20 名 各回 大人 500 円、子ども (小・中学生) 300 円

※春・夏・秋(10/9)の全3回に参加すると「田んぼの生きもの博士認定状」&「田んぼの生きものバッジ」をプレゼント!

## 春のボランティア day キャンプ ~大人の田植え祭り~

5/20 (土) 10:00 ~ 17:00

田植え紐を用いて手植え!昼食は羽釜や土鍋を使って、田んぼでご飯を炊いて、食べ放題!?

定員 14 名  
参加費 無料  
対象 社会人および学生



## 川の生きものしらべ

7/22 (土) 13:30 ~ 17:00

筑後川最上流域の清流で、川あそびと生きもの採集&観察!

※ライフジャケット貸出します

定員 20 名 大人 500 円、子ども (小・中学生) 300 円

## 九重のんびりハイク。 花の九州自然歩道と温泉探訪

8/5 (土) 9:00 ~ 17:00

湿原と山の花、森林浴めぐり。九重の温泉で自然の恵みを体感

定員 20 名  
大人 1,500 円  
子ども (小・中学生) 1,000 円



写真提供: 九重星生ホテル

※対象は小学生以上

## 自然で遊ぼう!おやとこ

幼・小学生  
親子対象  
各回 20 名

### 野山あるき 春の草原ハイキング

5/3 (水・祝日) 10:00 ~ 15:00  
草原であそぶ、はしる!高原の春を全身で感じよう  
大人 500 円、子ども (幼児・小学生) 300 円

### 田んぼ 春の田植えと生きものウォッチング

5/21 (日) 13:00 ~ 17:00  
お米づくりに挑戦しながら、田んぼの生きものと友達になる  
大人 1,000 円、子ども (幼児・小学生) 500 円

プログラムの詳細は、ホームページをご覧ください。定員になり次第、キャンセル待ちとなります。9月以降の秋プログラムも掲載中!

お問合せ  
お申込みは

一般財団法人  
セブン-イレブン記念財団  
くじゅう

## 九重ふるさと自然学校

〒879-4911 大分県玖珠郡九重町大字田野1624-34 (事務所)

TEL0973-73-0001 FAX 0973-79-3434

✉ kujyu-sizengakkou@7midori.org

ホームページ  
<http://www.7midori.org/kokonoe>

Facebook でも情報更新中!



事務所  
MAP



さとばる  
MAP

